

## IP電話サービス向け緊急通報システムをQTNetに納入

九州通信ネットワーク株式会社(以下、QTNet)に、110番や119番などの緊急通報の通信制御を行う緊急通報システム「CenterStage® NX-ECS(以下、NX-ECS)」を納入しました。本システムは、激甚災害が発生した場合にも緊急通報サービスを継続して安定的に提供することが可能な機能を備えています。今回、事業継続計画(BCP)対応などのQTNetの要求条件を「NX-ECS」が満たしていることに加え、OKIの開発力やシステム構築におけるサポート力などが高く評価されました。

## プリンタ英国工場を移転

OKI (UK) は、プリンタ事業構造改革の一環として、工場機能の変更と物流の効率化・倉庫機能のオランダへの集約を行い、移転しました。欧米向けの消耗品製造に特化した工場として、2014年4月より本格稼働しています。新工場は、製造業務に集中することで間接部門の最適化を図り、費用のさらなる削減を目指します。



OKI (UK)

## ブラジルATM新会社の開所式を挙

ブラジルのATM事業会社「OKI Brasil」の開所式を、サンパウロ市にて開催しました。開所式には、日本の公的機関の方々やOKIの川崎社長も出席しました。OKI Brasilの中野善之社長は、「OKIの強みは、業界トップクラスのメカトロ技術と、短納期・高品質を実現する高い生産技術、品質管理技術です。これらを活かし、OKI Brasilはサンパウロで、メイド・イン・ジャパンの品質とコストパフォーマンスを実現したい」との抱負を語りました。



鏡開きをする(左より)OKI鎌上常務、OKI川崎社長、OKI Brasil中野社長、OKI Brasilアス副社長

## インドにATM販売会社を設立

ATM販売会社「OKI INDIA PRIVATE LIMITED」を設立しました。インドのATM・CD市場は、アジア3位の大型市場で、今後さらなる成長が期待されています。現在はCDが大半を占めているものの、入金需要の拡大により、入金機能のあるATMの設置が加速すると見込まれます。OKIは、販売会社設立によって、販売網と保守体制を強化してマーケティング・販売活動を展開し、インドの金融機関へのATM販売拡大を目指します。



ムンバイ市に設立されたOKI Indiaの事務所

## 無線ネットワークを利用した「河川監視システム」を開発

920MHz帯マルチホップ無線ネットワーク技術を利用した、「河川監視システム」を開発しました。本システムでは、河川各所の観測ポイントに設置した雨量計や水位計などの各種センサーデータを、無線通信により監視センターでリアルタイムに収集し、河川状況の変化を確認することができます。これにより、監視員による出向き実測がなくなるため、従来よりも早く水害の恐れのある地区を把握し、付近の住民への退避誘導の情報配信や災害対策活動などを行うことが可能となります。



観測ポイントの水位を観測する水位計

## 「微小粒子状物質PM2.5成分分析サービス」を開始

OKIエンジニアリングは、製品工場向け「微小粒子状物質PM2.5成分分析サービス」の提供を開始しました。本サービスは、空気中のPM2.5の濃度測定と含有成分分析を行うものです。フィルターを用いて浮遊粒子を粒径別に捕集し、屋内の作業環境モニタリングや汚染源特定に必要なイオン成分、金属成分、有機成分の分析を行うことで、精密機器生産工程の健全性維持などに貢献します。



車道空気中のPM2.5の濃度測定

## 国連「世界海の日」に中国で海岸清掃活動を実施

沖電気実業(深圳) 有限公司は、国連が定める「世界海の日(World Oceans Day)」である6月8日、中国で最も美しい海岸の一つである深圳市南澳西涌ビーチの清掃を行いました。30名の従業員や家族が参加して散乱したゴミを集めるとともに、観光客の環境への関心を高め、ゴミの持ち帰りなどの注意を促すため、海洋保護協会などが制作した海洋生物の生態系や関連法令に関する冊子計4,000冊を配布しました。



ゴミを集める参加者

## 「社会システムコールセンタ」を設立

OKIは、社会インフラシステムの利用方法の問い合わせから、故障発生時の復旧作業完了までワンストップで対応する、24時間365日運用の「社会システムコールセンタ」を設立し、消防指令・無線システムの対応を開始しました。システムに精通した技術者を常時配置するとともに、機器の故障を自動でコールセンタに通知する、M2M<sup>※</sup>技術を使った「機器故障自動通報サービス」などサービスメニューも充実させ、きめ細やかなサポートを提供します。

※ Machine to Machine

## 金融機関向け「店舗構築サービス」を提供開始

金融機関向けの店舗構築の企画から設計・施工までトータルにサポートする「店舗構築サービス」の提供を、株式会社プランテックコンサルティング(以下、プランテック)と業務提携して開始しました。これまで、金融機関の店舗構築において、現地調査・分析、コンセプト立案、設計、施工管理などを提供してきたOKIと、金融機関、商業施設など幅広い分野の店舗コンサルティングを行ってきたプランテックの強みを活かし、顧客視点に立った、利用しやすく高効率で低コストの「店舗構築サービス」を提供していきます。

## 世界初の感熱記録方式「OKIFAX 7100」が未来技術遺産に登録

1976年5月に発売した「OKIFAX 7100」が、日本の科学技術の発展に大きく寄与したとして、国立科学博物館が主催する2014年度重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録されました。当時アナログファクシミリが主流だった中、感熱記録方式を世界で初めてデジタルに適用し、伝送効率を高め、アナログ方式の1/6程度にまで電送時間を高速化しました。さらに、光学読取系および記録部の電子化を実現して量産を可能にし、低価格を実現したことが選定の理由となりました。



OKIFAX 7100 左:受信機 右:送信機